

平成 23 年度

決 算 報 告 書

第 8 期

国立大学法人 徳島大学

## 平成23年度 決算報告書

国立大学法人徳島大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	13,738	14,852	1,114	(注1)
施設整備費補助金	330	363	33	
設備整備費補助金	119	119	-	
補助金等収入	297	408	111	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	46	46	-	
自己収入	23,203	24,099	896	
授業料、入学料及び検定料収入	4,315	4,328	13	
附属病院収入	18,458	19,189	731	(注3)
雑収入	430	582	152	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,023	5,776	3,753	(注5)
引当金取崩	-	64	64	
長期借入金収入	302	397	95	(注6)
目的積立金取崩	-	-	-	
計	40,058	46,124	6,066	
支出				
業務費	34,470	34,933	463	(注7)
教育研究経費	17,018	16,157	△ 861	(注8)
診療経費	17,452	18,776	1,324	(注9)
施設整備費	679	806	127	(注10)
補助金等	297	498	201	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,023	2,763	740	(注12)
長期借入金償還金	2,589	2,599	10	
計	40,058	41,599	1,541	
収入－支出	0	4,525	4,525	

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、平成22年度より繰り越した特殊要因経費（退職手当）及び業務達成基準適用事業費により、予算金額に比して決算金額が1,114百万円多額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、国からの競争的資金の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が111百万円多額となっています。
- (注3) 附属病院収入については、手術件数の増、平均在院日数の短縮に伴う入院診療単価の増等により、予算金額に比して決算金額が731百万円多額となっています。
- (注4) 雑収入については、主として研究関連収入により、予算金額に比して決算金額が152百万円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった競争的資金の獲得、また、藤井節郎記念医科学センター設置に係る寄附金受入（30億円）等により、予算金額に比して決算金額が3,753百万円多額となっています。
- (注6) 長期借入金収入については、平成22年度借入繰越分の「免疫血清・RI統合システム」に係る借入れを行ったことにより、95百万円多額となっています。
- (注7) (注8)、(注9)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が462百万円多額となっています。
- (注8) 主として退職者の減により、予算金額に比して決算金額が861百万円少額となっています。
- (注9) (注3)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が1,324百万円多額となっています。
- (注10) (注6)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が127百万円多額となっています。
- (注11) (注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が201百万円多額となっています。
- (注12) (注5)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が740百万円多額となっています。